

※ 今週のアウトルック (3/29~4/2)

先週、ドル円はレジスタンスライン前での足踏み状態、クロス円は売り優勢という状況でしたが、週末にはドル円、クロス円ともに円安が進む形となりました。

今週は、この復調基調がどの程度まで続くのか、リスクオン状況が本格化するのか、そのあたりがまずは注目されそうです。

先週のドル円は週中まで足踏み状態が続きましたが、木曜日あたりからドル買いが進み、週末には109.5円あたりのレジスタンスをブレイクすることに成功しています。

今週は、一気に次のレジスタンスラインまで上昇と行きたいところですが、週末に米国雇用統計の発表を控えているため、大きくは動きづらい状況かもしれません。

雇用統計の結果が良好であった場合には、ドル買いが一気に加速する可能性もあるように思います。

ドル円の予想レンジは108.5円から111円です。

ユーロ円は先週の木曜日あたりから、復調に兆しが見えてきています。

今週、131円付近のレジスタンスをブレイクできれば、上昇トレンドが一気に本格化する可能性が高まります。株価、原油などの動きにも注目したいところです。

ユーロ円の予想レンジは127.5円から133円です。

ポンド円もテクニカル的には148.5円付近の底値を確認した形となり、調整終了という状況になっているようです。

今週、153円付近のレジスタンスをブレイクできれば、上昇トレンドがまたしばらく続く可能性が高まりそうです。

ポンド円の予想レンジは148.5円から155円です。

NYダウの高値更新などを材料に、リスクオンムードが広がっています。米国雇用統計を無難にこなせれば、しばらくこの状況が続く可能性が高まりそうです。

* 免責事項 *

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。